

経済倶楽部便り

◆東京◆ 11月13日に恒例の秋の事業所見学会を行いました。今回は東京から群馬県館林市にある日清製粉グループの製粉ミュージアムに向

かいました。途中、行田市に寄り、「さきたま古墳公園」や映画『のぼうの城』に描かれた忍城おしを見学。さらにこれもテレビドラマ『陸王』で有名になった足袋の街、行田らしい足袋御殿で昼食をとりました。製粉ミュージアムでは明治時代の製粉事業の勃興から現在に至るまでの事業の展開を丁寧ていねいに説明して頂きました。偶然ですが、今回の見学会は古墳時代から戦国時代、さらに近現代を巡る歴史の旅ともなりました。

10月の入会者は浅羽信行・大日本印刷出版メディア事業部常務執行役員、齋藤真一・農林中金総合研究所社長の各氏です。

1月の講師は藤原婦一・東京大学大学院教授、岩井克人・東京大学名誉教授、程子学・会津大学副学長を予定しています。

◆中部◆ 11月にお呼びした第一生命経済研究所の田中理氏には、2019年のEUの政治経済を展望して頂きました。EUの景気見通しに加え、英国のEU離脱問題、メルケル後のドイツ政治の動向、イタリアの財政問題と数々の波乱要因を分かり易く解説して頂きました。

1月の講師はノンフィクション作家・評論家の塩田潮氏、加藤出・東短リサーチ社長を予定しています
(日暮良一)